

仕 様 書

品名 (株) 東京衡機試験機製 2000kN 圧縮強度試験機 AC - 2000S5 校正・検査

	項 目	仕 様
1	全 般	① JCSS に基づいた校正であること ② 報告書には、試験機名称、型式、製造番号、製造業者、製造年月日、校正者氏名、取得資格(証明書添付のこと)、校正年月日、校正場所を明記すること ③ 校正に使用した力計及び標準器については、容量、管理番号、証明書番号、校正年月日、有効期限を報告するとともに校正証明書を添付すること ④ 校正検査証(校正年月日を記入)を装置のよく目立つ場所に添付すること
2	一 般 検 査	以下項目について目視検査を行い、修正を実施すること ① 締結部の状況 ② 配線の外観上の状況 ③ 摺動部、ハマイ部の状況 ④ 潤滑必要部の状況
	油圧回路	以下の項目について確認を行い、修正を実施すること ① オイルの量が規定値を満たしていること ② 油漏れがないこと
	負荷操作弁、自動制御パネルの機能	以下の項目について確認を行い、修正を実施すること ① スイッチ・キー各部が正常に働くこと ② 自動制御により設定通り動作すること
	クロスハット ^レ の機能	以下の項目について動作確認を行い、修正を実施すること ① UP、DOWN スイッチが正常に働きクロスハット ^レ の昇降が円滑であること ② 咬み込み防止機能正常に機能していること
	試験力表示部の機能	以下の項目について動作確認を行い、修正を実施すること ① ピークリセット機能が正常に働くこと ② デジタル表示、ピーク表示が正常に働き、指針の動作が円滑であること
	ロードアンプ ^レ の機能	以下の項目について動作確認を行い、修正を実施すること ① ゼロ調整つまみで正常にゼロ点が取れること ② スパンボタンでキャリブレーションが正常にできること

品名 (株) 東京衡機試験機製 2000kN 圧縮強度試験機 AC - 2000S5 (続き)

	項 目		仕 様
2	一 般 検 査	治具の取り付け確認	以下の項目について確認を行い、修正を実施すること ① 圧盤等の取り付け、取り外しが確実にできること
		安全機能	以下の項目について動作確認を行い、修正を実施すること ① 試験力負荷時に各レンジにおいて、試験力が 102%を越えるとオーバーロードリミットが働き自動停止すること ② ラムシリンダのオーバーストローク リミットが働き自動停止すること ③ 自動試験停止時、試験力が自動的に除荷すること
3	校 正	試験力精度	JIS-B7721 に準拠して校正を実施し、校正前後の測定結果を報告すること
4	総 合 検 査	最大試験力検査	各レンジにて最大試験力の能力検査を行い、下記の項目を確認、修正すること ① 円滑に最大試験力に到達すること ② 試験力のゼロ戻りがフルスケールの 1/1000 以内であること
		破断検査	破断試験を行い、下記の項目を確認、修正すること ① 試験片の破断時の衝撃等により試験機に異常がないこと ② 最大試験力表示部に、試験片に加えられた最大試験力が正しく表示されていること ③ 試験力のゼロ戻りがフルスケールの 1/1000 以内であること